

Saiseikai Kawamata Hospital

【発行】済生会川俣病院

〒960-1406 福島県伊達郡川俣町大字鶴沢字川端2-4



かわはた



Bブロック 優勝!!

基本理念

「やさしさといたわりのある医療」
「開かれた地域医療のための病院」

基本方針

「安全な医療の提供」
職員一人一人が、安全で良質な医療の提供に努めます。

「医療の質の向上」
患者サービス向上のための業務、技術研修と医療機器の整備を図ります。

「地域医療のニーズへの対応」
達南地域の皆様のニーズに応えるため、適正な医療情報の提供を行い、施設の整備と診療体制の充実を図ります。

今回は50歳を過ぎたら気をつけたい帯状疱疹のお話をします。

1 帯状疱疹は、どんな症状なの？

水ぶくれを伴う赤い発疹が、体の左右どちらかに帯状に出ます。強い痛みを伴うことが多く、症状は3〜4週間ほど続きます。多くは腕や胸、背中に症状が出ますが、顔や首などに現れることもあります。帯状疱疹による痛みや外見によって、日常生活が制限されてしまうこともあります。たとえば、痛みがひどくて体を動かせない、顔や首の発疹が気になって外出できない、眠れないなど。

2 どうして、帯状疱疹になるの？

帯状疱疹の原因は「水痘・帯状疱疹ウイルス」です。

①水ぼうそう（水痘） 初めに感染した時は水ぼうそうとして発症。

②潜伏感染…治った後もウイルスは長い間体内に潜んでおり、普段は免疫によって活動が抑えられています。

③免疫力低下…加齢やストレスなどで免疫力が低下するとウイルスが暴れます。

④ウイルスは神経に沿って移動、皮膚に到達し、帯状疱疹を発症。

日本人の9割以上がすでに感染したことがあり、体内にウイルスを持っています。ほとんどの人が帯状疱疹になる可能性があります。

3 帯状疱疹になるのは、どんな時？

帯状疱疹の発症率は、50歳代から急激に高くなります。

患者の約7割が50歳以上です。日本では、80歳までに約3人に1人が帯状疱疹になるといわれています。帯状疱疹は、体の免疫力が低下した時に発症します。免疫力の低下は、加齢、疲労、ストレスなど誰にでもみられるごく日常的なことによって起こります。



4 帯状疱疹になって、困ることは？

帯状疱疹の皮膚症状が治った後も、何カ月、時には何年もつらい痛みが残ってしまう帯状疱疹後神経痛（PNH）になる可能性があります。

2割の患者さんがPNHに移行するといわれています。また合併症を引き起こすことがあります。

①眼合併症 角膜炎、結膜炎、ぶどう膜炎、眼瞼下垂など。

②ハント症候群 顔面神経麻痺、耳なり、めまい、難聴など。

③中枢神経合併症 髄膜炎、脳炎、脊髄炎など。

④末梢運動神経障害 運動麻痺、膀胱直腸障害、筋萎縮など。

⑤播種性帯状疱疹 肺炎、肝炎、脳炎など。

5 帯状疱疹を予防する方法は？

日本で開発され小児の水痘予防に使用されてきた乾燥弱毒性水痘ワクチンに、五十歳以上の者に対する帯状疱疹予防の効能・効果が追加されました。かかりつけ医に相談してください。

帯状疱疹発症率…51・3%減少

痛みなど重症度の軽減…61・1%減少

PNH発症率…66・5%減少

ワクチン接種後、5年間の予防効果が確認されています。しかし、免疫機能が明らかに低下している状態の人は接種できません。血液疾患、HIV、AIDS、悪性腫瘍、免疫抑制剤を内服している人も使用できません。その他、日ごろからの体調管理がとて大切で、食事や睡眠をきちんととり、適度な運動を心掛け、免疫力を低下させないことが一番の予防です。

6 帯状疱疹のQ&A

①帯状疱疹は、他の人にうつりますか？

周囲の人にうつることはありません。しかし、免疫を保有していない人には感染し、その場合は水痘として発症します。帯状疱疹としてはうつりません。

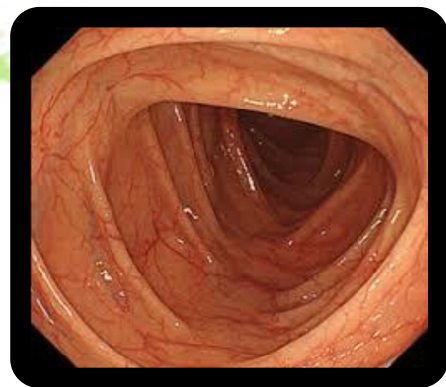
②帯状疱疹に2回かかることはありますか？

数は再発するといわれています。

③水ぼうそうにかかったことがあるかどうかかわからないのですが、帯状疱疹になる可能性は？

日本の成人では9割以上がこのウイルスを体内に持っているといわれています。

ほとんどの人は帯状疱疹になる可能性があります。



大腸がんの検査について

大腸は、食べたり飲んだりしたものを消化・吸収した後、残りかすから水分を吸い出して固形の便を形作り、排泄する役割をしています。この大腸の内壁にできるのが大腸がんです。

がんが大きくなると血便があったり、下痢や便秘が長引いたり繰り返したりする症状が現れますが、早期がんの場合は無症状のことも多いです。そのため検査は定期的に行うことが大切です。

大腸がんの検査は、まず便の中の微量の血液を見つけ出す便潜血検査を行います。便潜血検査は痔やポリープでも陽性となるので、この検査が陽性の場合には内視鏡で大腸の中を詳しく観察する大腸内視鏡（大腸カメラ）検査を行います。病変が見つかった場合にはその一部を取って（生検）、組織を顕微鏡で調べ、そこでがん細胞があると大腸がんと診断されます。

大腸がんはほかのがんと比べて、比較的治りやすいがんの1つです。手術で完全に取ることが出来れば治る可能性は十分にあります。早期がんのうちに見つけるためにも、一番初めに行う便検査は大切な検査です。最近ではステック法といって、採便棒と便溶解液がセットされた採便容器が一般的となっております。

正しく検査が行われるようにぜひ気を付けてほしいポイントをお話しします。

主任臨床検査技師 古関 優子

①便をとるときは表面をなぞるように

便の内部よりも表面に血液がついていることが多いため、採便棒を便に突き刺すのではなく、便の表面をなぞるようにして便をとります。5センチメートルくらいの長さで3回なぞるのが良いです。

②2日分取りましょう

2日間の便検査を行うと1日だけ検査した場合よりも早期がんの発見率が3倍高くなります。

③便を取ったあとは冷所に保管

便の中には消化酵素や細菌がたくさん含まれています。それらは体温くらいの温度が一番働きやすい環境です。便を取った後の保管状態が悪いと、せっかくキャッチした微量の出血がこれらの働きで分解されて陽性のはずの結果が陰性になってしまうことがあります。とくに夏場は室温が高いので要注意です。

いちばん良いのは冷蔵庫に入れること。袋を二重にしてきれいな状態で保管します。抵抗がある場合は、発砲スチロールなどの容器に保冷剤と一緒にいれて保管するのも良いでしょう。

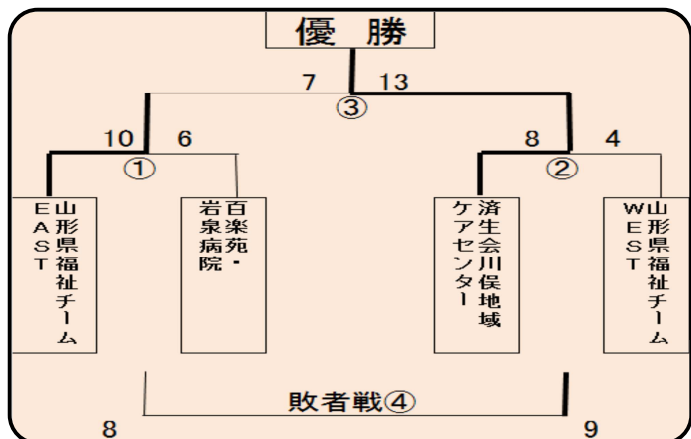
早期がんのサインを見逃さないように、便を取った後は冷所（15℃以下）に保管し、なるべく早く検査を行うことが大切です。

第38回済生会東北・北海道ブロック親善ソフトボール大会開催！

第38回済生会東北・北海道ブロック親善ソフトボール大会は9月3日（日）、北上済生会病院が幹事となり、石鳥谷ふれあい運動公園で開催されました。当センターからは総勢19名の選手が出場しました。今大会は、計8チームがAブロック4チーム、Bブロック4チームにそれぞれ分かれて行われ、Aチームの優勝チームが全国大会へ進出し、Aブロック4位のチームとBブロックの優勝チームが来年度の大会から入れ替わる形式となっております。当センターはBブロックに出場しました。当日は各コートで熱戦が繰り広げられ、当センターチームもBブロック優勝を目指し奮戦しました。そして、初戦で山形県福祉チームWEST（由形）を8-4で破り決勝まで勝ち上がりました。決勝は、山形県福祉チームEAST（由形）VS当センターの対戦となり、点を取り合う熾烈な戦いを繰り広げた末、13-7で見事Bブロック優勝を勝ち取り、来年度Aブロックへの切符を手に入れました。

来年度の大会は、福島開催ということでAブロック残留を目標に頑張りますので、引き続き応援よろしくお願いいたします。

ソフトボール大会事務局 櫻井公大



個人成績

優秀選手賞
佐久間千穂さん

ホームラン賞
丹治尚樹さん

第11回地域医療 福祉施設 親善ソフトバレーボール大会

第11回地域医療・福祉親善ソフトバレーボール大会」が平成29年4月22日開催され地域の行政機関、消防、医療、福祉の関係者総勢127名、15チームが参加しました。

開会式では、選手宣誓を新入職員の若手コンビが行いました。試合は、1ブロックに3チーム総当りで行いました。予選終了後15位までの順位を出し、決勝は上位から3チームずつ予選と同じく試合を行いました。

表彰式では、総合優勝チームには優勝トロフィー、賞状のほかにカップ麵のトロフィーが贈られました。カップ麵のトロフィーは、大会前日に私達事務局が楽しく作りました。大会終了後には懇親会が催され大いに盛り上がりました。



カップ麵トロフィーは、毎年好評を頂き嬉しく思います。準備は大変ですが、参加者の方が楽しくプレーをしている姿を見ると今年もやっつて良かったと思えました。

大会終了後の懇親会で私は、事務局としてこの大会を通して思うことがあります。それは、人との繋がりがです。この大会も11回を迎え、顔の見える連携が出来るようになったことで、ソフトバレーだけでは無い繋がりを感じています。来年は、自分も選手として出場したいと思えます。

地域連携室 佐久間千穂

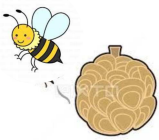
クリーン大作戦

7月15日土曜の出勤前に、病院前にある公園の清掃活動を実施しました。これはサービス向上委員会が中心となって定期的に実施しているクリーン活動の一つで、今回は中津病院から研修にいらしていた先生1名にも参加して頂きました。

公園のとなりには町民プールもあり、子供たちが利用するということで念入りに清掃しようと約40名の職員が参加しました。軍手をはめて草むしりする人、竹ぼうきではく人とそれぞれ作業をすすめ、徐々にきれいになってきました。作業中、ハチの巣を発見し、職員の手によってハチ刺されの被害が出る前に駆除することができました。これで町民の皆さんが安心して公園でくつろぐことができます。出勤前の忙しい時間の作業ですが、きれいになった公園を見て、皆にっこりして終了となりました。

この活動を通して、他部署の職員との交流をはかると共に、地域のコミュニケーションスペースを整備することで、地域に根付いた病院になっていくと思えます。

総務課 齋藤真由美



第4回済生会川俣病院地域連携懇話会

第4回済生会川俣病院地域医療連携懇話会が、平成29年6月23日（金）18時30分より割烹新川に於いて開催されました。当懇話会は、より良い医療を提供するため、地域の先生方からのさまざまな御意見を頂く場として平成26年度から開催されており今年で4回目となりました。当日は、地域の先生方とスタッフ10名、当院の医師とスタッフ19名の総勢29名に参加頂きました。

佐々木診療部長の進行で、佐久間院長の挨拶、来賓の川俣町医師会長鈴木秀先生よりご挨拶を頂きました。

講演第1部では、鈴木内科医院院長鈴木秀先生より「川俣町胃がんリスク健診の現状について」お話を頂きました。

第2部では当院の市川より子看護部長より「地域包括支援システム構築のための臨床倫理について」お話がありました。

歓談中盤では、儀藤医院院長儀藤洋治先生より「ハワイ島の休日」という題名で先生が撮影された写真や動画の数々を見せて頂きました。

会を開催することで地域の先生方との意見を交換会する貴重な機会となりました。

これからも今まで以上に院内・院外ともに医療連携を充実させて行けるよう努めて参ります。

地域連携室 佐久間千穂



介護職員初任者研修

8月1日、川俣地域ケアセンター主催による第10回介護職員初任者研修が、済生会春日診療所研修室において開講しました。

今年度は定員20名のところ、13名の受講生が集まり、11月6日の研修終了日まで130時間の講義と演習を受講することとなります。

川俣町の介護・福祉の労働者はまだまだ不足しており、人材育成・確保のために力を入れております。

開講式では、済生会春日診療所 芳賀志郎所長より激励の言葉をいただき、その後、受講生たちからは受講の動機や自己紹介などの発表を行いました。

受講生の介護に対する強い思いを感じつつ、今後、福祉の分野で幅広く地域へ貢献できるような質の高い講義を行うてまいりたいと思います。

総務課 齋藤真由美



新職員紹介

- ①誕生日・星座
- ②出身市町村名
- ③趣味・特技など
- ④私だけのひそかな贅沢
- ⑤自己アピール



タキノ タカユキ

臨床検査技師 瀧野 貴之

- ①5月21日 ふたご座 ②北海道小樽市出身
- ③ボクシング、レスリング
- ④一人旅
- ⑤プロ・アマチュア通して100戦はボクシングをしてきました。お蔭で度胸と体力は人一倍かと思います。今までの経験を生かし、地域へ貢献できるように努めていきたいです。



オオハシ ユミコ

臨床工学技士 大橋 友美子

- ①7月18日 かに座 ②伊達市出身
- ③読書、スポーツ観戦
- ④コンビニスイーツ
- ⑤川俣方面は来たことがなかったので、お勧めの食べ物や場所があったら教えてください。



カトウ ミキ

看護師 加藤 美希

- ①9月7日 おとめ座 ②福島市出身
- ③ドライブ、音楽鑑賞
- ④休日に普段よりも早い時間に晩酌を始めること
- ⑤よろしくお祈いします。



シンド レイコ

看護助手 宍戸 礼子

- ①8月26日 おとめ座 ②伊達市出身
- ③テニスプレー
- ④食事、買い物
- ⑤私は15年間看護助手として経験年数は長いのですが、患者さまの体や心の支えとなり信頼してもらえるように、全身全霊初心に立ち返って頑張っていますのでどうぞよろしくお祈いいたします。



外来診療予定表

平成29年10月1日より

		受付時間	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	一診	8:45~11:30	佐々木俊教	数田 良宏	佐々木俊教	大庭 敬	大庭 敬	佐久間博史 大庭 敬 佐々木俊教 数田 良宏 (交代制)
		二診	8:45~11:30	山口 鶴子	君島 弘子	佐久間博史	君島 弘子	君島 弘子	山口 鶴子
		循環器	8:45~11:30						済生会福島 総合病院 第2・4・5
		呼吸器	8:45~11:30	粕川 禮司					渡辺 浩志 第1
		糖尿病 外来	8:45~11:30		済生会福島 本間美優樹 第1・3				
	午後	13:00~16:00	佐久間博史	福島医大	数田 良宏	佐久間博史	君島 弘子		
外科	午前	8:45~11:30		福島医大	芳賀 志郎		済生会福島 総合病院		
	午後	13:00~16:00		福島医大					
整形外科	午前	8:45~11:30	福島医大					福島医大	
	午後	13:00~16:00			福島医大				
泌尿科	午後	13:00~16:00	山中 直人 第2・4				山中直人 診 察 14:30~		
眼科	午前	8:45~10:30				福島医大			
	午後	13:00~15:00	予約診療 第2・4		福島医大				
皮膚科	午後	13:00~16:00				高橋 博 診 察 14:00~			



済生会川俣病院

電話 566-2323

FAX 566-2325

<http://www.kawamata.saiseikai.or.jp/>

済生会春日診療所

電話 566-2707

FAX 566-2707

なでしこ川俣

電話 566-2661

FAX 566-2665

川俣町地域包括支援センター

電話 538-2600

FAX 538-2601

済生会かわまた居宅介護支援事業所

電話 566-2657

FAX 566-2658

済生会川俣光風園

電話 566-3221

FAX 566-3331

平成29年4月1日より眼科の通常診療日が **火・木** → **水・木** に変更となっております。